

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和4年12月2日	下-1

令和3年度下水道事業会計 決算の概要

1	総括表	1頁
2	収支状況	2頁
3	5年間の傾向	3頁
4	業務量	4頁
5	主要事業	5頁

令和4年12月
札幌市下水道河川局

1 総括表

(単位：千円)

区分	項目	収 入				項目	支 出				収 支 差 引		
		R 3 予 算	R 3 決 算	翌年度繰越額	増 減		R 3 予 算	R 3 決 算	翌年度繰越額	不 用 額	R 3 予 算	R 3 決 算	差 引
		A	B	C	B-(A-C)		D	E	F	D-E-F	G(A-D)	H(B-E)	H-G
当 年 度 入 及 び 支 出	営業収益	38,937,293	38,344,027	0	△ 593,266	営業費用	46,180,942	43,658,059	50,256	2,472,627			
	下水道料	20,075,241	20,118,345	0	43,104	維持管理費	20,858,008	18,428,048		2,429,960			
	一般会計等 一 負	18,513,973	17,962,805	0	△ 551,168	人件費	3,422,212	2,767,518		654,694			
	その他	348,079	262,877	0	△ 85,202	物件費	17,435,796	15,660,530		1,775,266			
						減価償却費等	25,322,934	25,230,011		92,923			
	営業外収益	11,556,285	11,405,478	0	△ 150,807	営業外費用	2,634,799	2,659,863	0	△ 25,064			
						予備費	30,000	0	0	30,000			
	小計	50,493,578	49,749,505	0	△ 744,073	小計	48,845,741	46,317,922	50,256	2,477,563	1,647,837	3,431,583	1,783,746
	特別利益	1,422	175,736	0	174,314	特別損失	92,259	173,033	0	△ 80,774	△ 90,837	2,703	93,540
	計	50,495,000	① 49,925,240	0	△ 569,760	計	48,938,000	② 46,490,956	50,256	2,396,788	1,557,000	③ 3,434,284	1,877,284
入 及 び 支 出	企業債	18,208,800	15,799,776	2,389,000	△ 20,024	建設改良費	26,361,504	21,916,848	3,599,800	844,856			
	国庫補助金	156,300	57,000	100,000	700	建設事業費	26,329,504	21,892,207	3,599,800	837,497			
	国庫交付金	5,371,501	4,263,429	1,108,032	△ 40	その他	32,000	24,641	0	7,359			
	一般会計補助金	288,792	288,791	0	△ 1	償還金	17,552,000	17,551,476	0	524			
	負担金	1,845,208	1,759,613	0	△ 85,595	返還金	70,000	11,357	0	58,643			
						予備費	20,000	0	0	20,000			
	計	25,870,601	④ 22,168,609	⑤ 3,597,032	△ 104,960	計	44,003,504	⑥ 39,479,680	⑦ 3,599,800	924,024	△ 18,132,903	△ 17,311,071	821,832
当年度分損益勘定留保資金等	14,275,959	14,147,392		△ 128,567						14,275,959	14,147,392	128,567	
合計	90,641,560	86,241,242	3,597,032	△ 803,286	合計	92,941,504	85,970,636	3,650,056	△ 3,320,812	△ 2,299,944	270,606	△ 2,570,550	
過年度分内部留保資金	6,916,500	6,916,500		0						6,916,500	6,916,500	0	
総計	97,558,060	93,157,742	3,597,032	△ 803,286	総計	92,941,504	85,970,636	3,650,056	△ 3,320,812	4,616,556	⑨ 7,187,106	2,570,550	

(注1) 令和3年度予算は、令和2年度からの繰越及び補正を含む最終予算である。

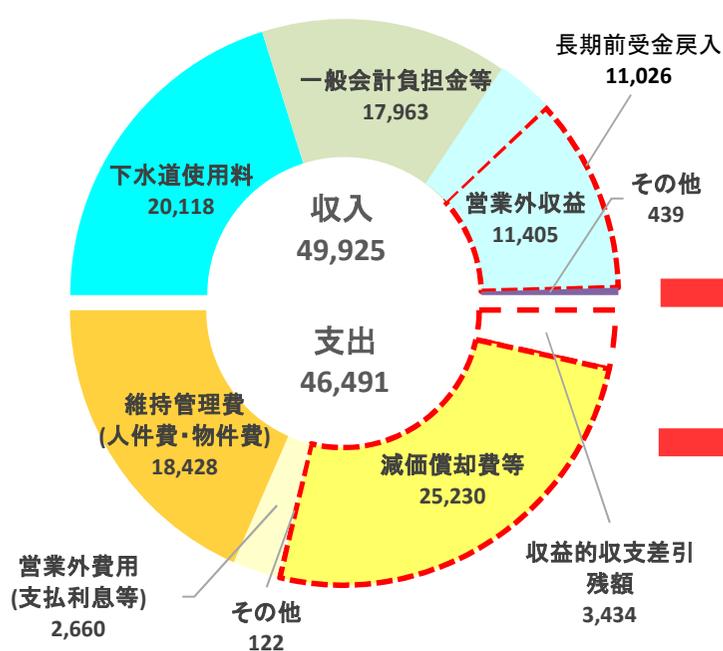
(注2) 千円単位（千円未満を四捨五入）で表示しているため、合計金額と内訳が一致しない場合がある。

2 収支状況

概要

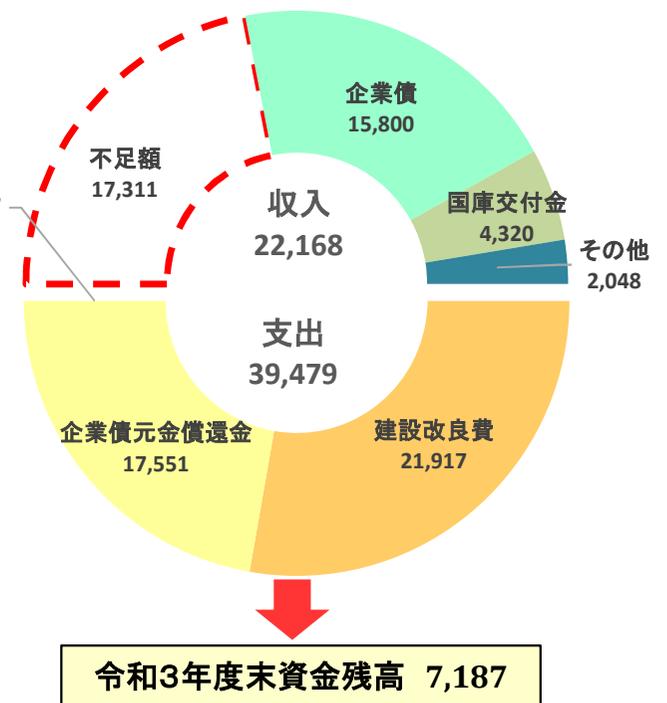
- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
 - ・収益的収支については、収入49,925百万円に対し、支出46,491百万円となり差引3,434百万円の残額が生じました。
 - ・資本的収支については、収入22,168百万円に対し、支出39,479百万円となり差引17,311百万円の不足額が生じました。
 - ・この不足額については、収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
 - ・補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できております。
- ※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用（減価償却費等）と現金収入を伴わない収益（長期前受金戻入）を相殺した残額のことをいいます。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

収益的収支



資本的収支

(単位:百万円)



3 5年間の傾向 ～R3までは決算、R4は繰越を含む現計予算～

図1 収益的収入



図2 収益的支出



図3 資本的収入

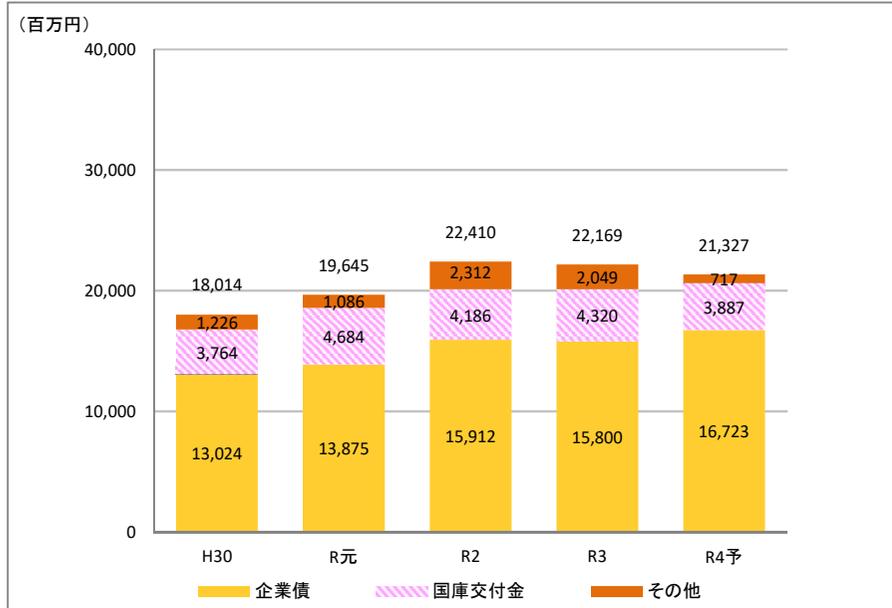
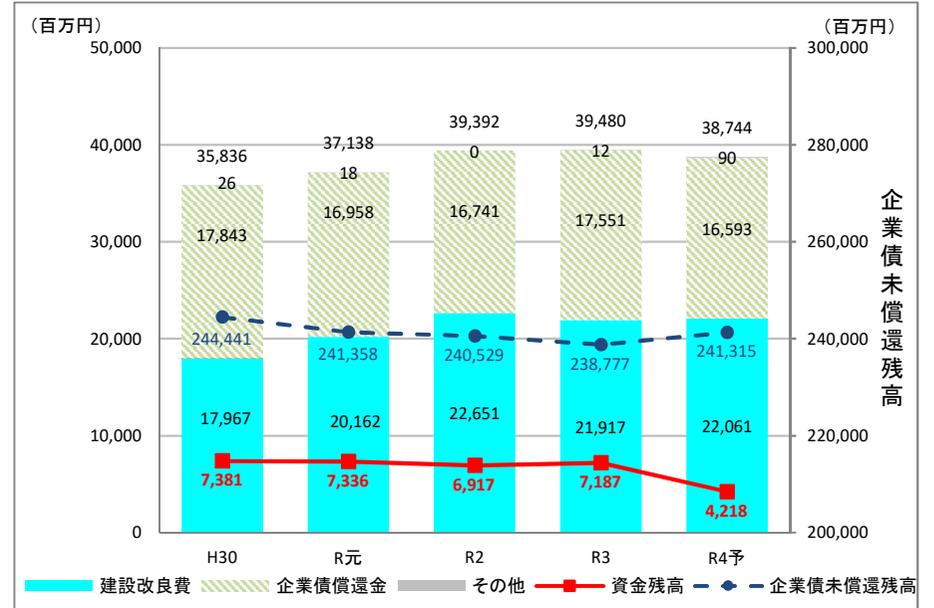


図4 資本的支出



4 業務量

区 分				令和3年度	令和2年度	決 算 比 較	
				決 算 A	決 算 B	増 減 C (A-B)	増 減 率 (%) C/B
総 人 口		千人	ア	1,973.3	1,975.1	△ 1.8	△ 0.1
下水道普及状況	管 路 総 延 長	km		8,309.0	8,300.4	8.6	0.1
	処 理 面 積	ha		24,796	24,790	6.0	0.0
	処 理 人 口	千人	イ	1,970.3	1,971.1	△ 0.8	△ 0.0
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	0.0	0.0
水洗化普及状況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,970.3	1,971.1	△ 0.8	△ 0.0
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,968.9	1,969.6	△ 0.7	△ 0.0
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	0.0	0.0
処理水量等	年 間 処 理 水 量	千m ³		321,562	312,313	9,249	3.0
	晴 天 日 最 大 処 理 水 量	千m ³ /日		880.6	843.0	37.6	4.5
	処 理 能 力	千m ³ /日		1,173.8	1,173.8	0.0	0.0
	処 理 固 形 物 量	t		52,115	54,175	△ 2,060.0	△ 3.8
	年 間 有 収 水 量	千m ³		200,905	198,747	2,158	1.1

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	18,428百万円	総事業費	21,892百万円
○管路施設の維持管理	4,756百万円 (25.8%)	管路整備延長 37.5km ポンプ場 4か所 処理場 9か所	
〔施設数〕 管理延長	8,300.4km	○下水道施設の再構築	19,085百万円 (87.2%)
マンホール数	216,356か所	〔管路〕	
公共ます	435,103か所	老朽管改築等	30.8km
〔主な費用内訳〕		公共ます設置業務	3,797か所
(委託料・修繕費)	(4,127百万円)	既成市街地事業等(新規整備)	1.3km
管路調査(TVカメラ)	217km	他事業関連	1.9km
管路点検(目視)	1,735km	〔ポンプ場〕	
管路修繕	3,957か所	茨戸西部中継ポンプ場ほか設備工事等	4か所
○ポンプ場・処理場の維持管理	11,288百万円 (61.3%)	〔処理場〕	
〔施設数〕 ポンプ場	18か所	西部スラッジセンターほか設備改築等	8か所
水再生プラザ	10か所	○災害に強い下水道の構築	1,611百万円 (7.4%)
その他施設	7か所	〔管路〕	
〔主な費用内訳〕		平岸地区雨水拡充管等(雨水対策)	0.5km
(委託料) 運転管理・汚泥処理等	(4,673百万円)	汚泥圧送管のループ化等(地震対策)	3.0km
(動力費) 電気料金・燃料代金	(2,511百万円)	〔ポンプ場〕	
(修繕費) 修繕工事等	(1,952百万円)	耐震診断基本設計(地震対策)	
○その他の経費	2,384百万円 (12.9%)	〔処理場〕	
〔主な費用内訳〕		管内水位監視システム工事(雨水対策)	
(負担金)		○公共用水域の水質保全	339百万円 (1.5%)
下水道使用料徴収業務負担金等	(1,549百万円)	〔処理場〕	
		手稲水再生プラザ等(水質改善)	3か所
		○下水道エネルギー・資源の有効利用	857百万円 (3.9%)
		〔処理場等〕	
		新川融雪槽能力増強工事	1か所

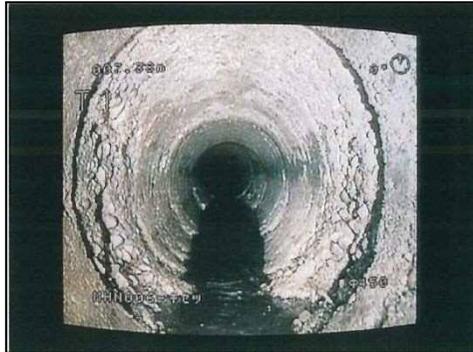
(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

参考資料

【下水道施設の再構築】 老朽管の改築

【改築前】

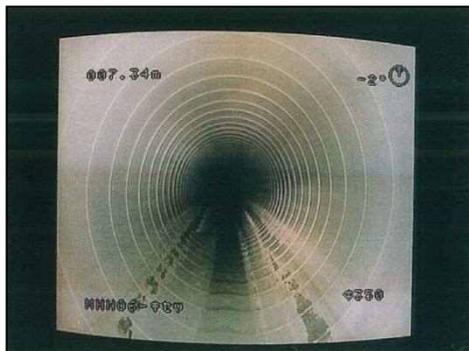


昭和初期に整備した下水管（老朽管）

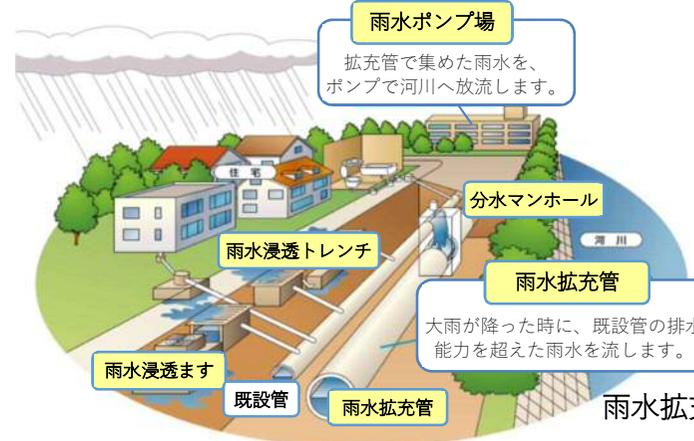


管更生工法による老朽管の改築

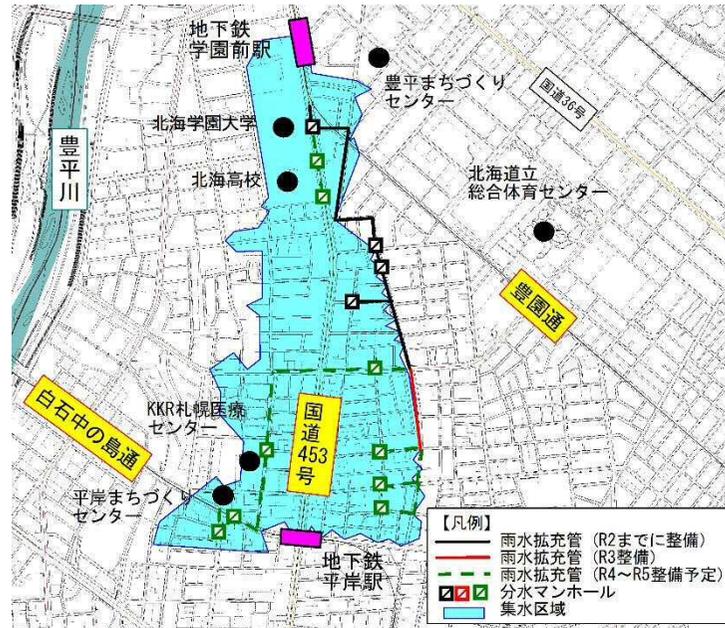
【改築後】



【災害に強い下水道施設の構築(雨水対策)】雨水拡充管



雨水拡充管イメージ図



令和3年度整備箇所図



施工状況